



郷土のコレクターシリーズ **PART.1**



特集 赤木圭一郎 (日活俳優)

日時 / '14.1月11日(土)~4月4日(金)
9:00~17:00まで

会場 / **松永文庫** (旧大連航路上屋内)
門司区西海岸1丁目3-5 TEL 093-322-5020

お問い合わせ / 松永文庫
TEL 093-331-8013
E-mail : matsunaga.bunko@gmail.com

主催 / 松永文庫
(レトロの街の映画資料館)

共催 / B&A門司港

■ イベント情報

● マンスリーシアター

1月26日(日) 映画上映

『霧笛が俺を呼んでいる』1960年 日活

13:30 開場 14:00 開催

※都合により上映時間が変更になる場合があります。

**入場
無料**

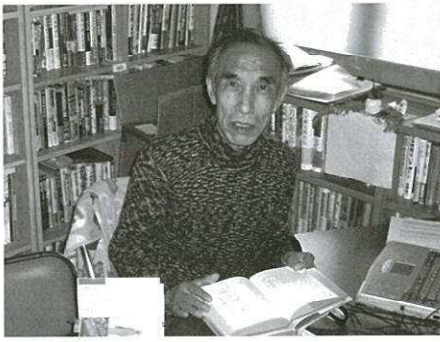


Handwritten signature in red ink: 赤木圭一郎



昭和の銀幕スターが、いま蘇る。

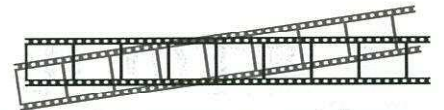




松永 武【まつながたけし】

1935年(昭和10年)門司生まれ。19歳で映画監督を目指して京都へ。その後、海運関係の仕事に従事しながら、映画研究のため資料の収集を始める。1997年(平成9年)自宅を改装して収集した資料を公開する私設図書館「松永文庫」を開設。2009年(平成21年)すべての資料を北九州市に寄贈。門司市民会館内で無料一般公開。2013年(平成25年)旧大連航路上屋内で資料展示を開始。

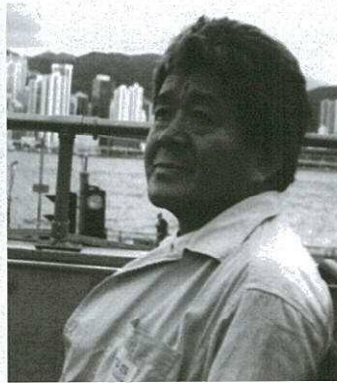
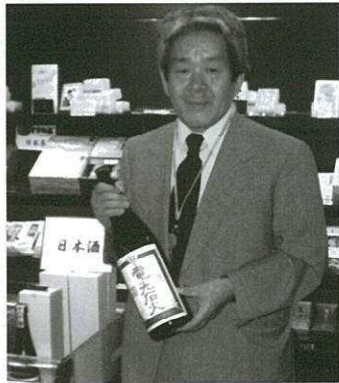
「松永文庫」について



松永文庫は、1997年10月松永武(門司区長谷)が、およそ60年にわたって収集した映画・芸能関連の資料を、自宅を開放して無料公開し誕生しました。2009年11月、これらの資料を全て北九州市に寄贈。北九州市の文化施設として、門司市民会館内(門司区老松町)で無料一般公開されました。以来、テーマを決めて館内・館外企画展を開催し、県内外から訪れる多くの来館者に映画文化を紹介しています。2013年7月、門司港レトロ地区の旧大連航路上屋グランドオープンに伴い、松永文庫の資料展示をはじめました。これを機会に、映画ファンの方のみならず、市内外の皆さまがいつでも気軽に立ち寄っていただけるよう願っています。



●展示テーマ 北九州映画紀行 ■ 入場無料



●平嶋雄三郎プロフィール

平嶋雄三郎(ひらしまゆうざぶろう)

1943(昭和18)年 北九州市生まれ
1970(昭和45)年 結婚と同時にひらしま酒店(大正15年創業・北九州市八幡東区)の3代目店主として家業に専念。
以来、名酒を求めて全国の蔵元を訪れ、入手した多くの美酒は、たくさんの地酒ファンに喜ばれた。
又、映画俳優 故・赤木圭一郎(日活)の大ファンで、「赤木圭一郎コレクター」としても、全国的に知られている。

2008(平成20)年 永眠 享年65才

●展示ポスターリスト

- 「大学の暴れん坊」1959年 日活
- 「霧笛が俺を呼んでいる」1960年 日活
- 「拳銃無頼帖 抜射ちの滝」1960年 日活
- 「幌馬車が行く」1960年 日活
- 「拳銃無頼帖 不敵に笑う男」1960年 日活
- 「錆びた鎖」1960年 日活
- 「邪魔者は消せ」1960年 日活
- 「紅の拳銃」1961年 日活
- 「俺の血が騒ぐ」1961年 日活
- 「激流に生きる男」1961年 日活

●イベント情報

マンスリーシアター

- 1月26日(日) 映画上映『霧笛が俺を呼んでいる』1960年 日活
- 2月23日(日) 映画上映『三匹の侍』1964年 松竹

■展示内容

●松永文庫とは

松永武の映画に対する熱い思いから誕生した「松永文庫」を知っていただくためのコーナーです。

